

## 平成29年度一般会計事業報告

持続可能な社会の実現に向けて、環境を考えて行動する地域社会の構築を目指し、平成29年度は、環境意識の普及啓発、環境保全の実践活動の推進及び環境情報提供などの各種事業を関係機関・団体との連携強化を図りながら取り組みました。

特に、地球温暖化をはじめとする環境問題に対する全県的な意識の高まりを一層進めるため、全県民によるゴミ回収活動「県内一斉ふるさと美化活動」や、幼稚園や保育所、学校、地域団体が開催する学習会等に講師を派遣する「環境サポーター派遣事業」、環境ボランティア団体等への活動を支援する「環境学習活動助成事業」などを行いました。

この結果、多くの県民の方に対して環境意識の高揚が図られ、また、環境保全活動の推進に資することができました。

### 1 環境意識の普及啓発

#### (1) 地球温暖化防止セミナー 【決算見込額 48千円】 ⇒ 【決算額 47,910円】

各地域において、地球温暖化防止活動がより一層普及推進されるようセミナーを開催しました。

○ 実績 2回（昨年 1回）

開催日	場所	参加者	内容
4月23日(日)	東脊振健康福祉センター「きらら館」	160人	「木の実や葉っぱを利用した工作」や町リサイクルセンターのチラシ配布によるごみ減量の啓発
5月18日(日)	白石町総合センター	20人	「地球温暖化の現状と対策」の講座や堆肥を混ぜた土づくりの実践（ゴーヤでの緑のカーテンづくり）

#### (2) 環境サポーター派遣事業 【決算見込額 1,400千円】 ⇒ 【決算額 1,376,650円】

県民一人ひとりの環境に配慮したライフスタイルの実践を促すため、幼稚園、小中学校、民間の団体等が主催する環境保全に関する学習会や観察会に、指導者として環境サポーターを派遣しました。

○ 派遣回数 115回（昨年 102回）

○ 経費 環境サポーターに係る謝金及び旅費を支給

○ 主な内容 楽積み木、リユース工作、自然観察、エコかるた等

#### (3) 環境配慮商品購入運動推進事業 【決算見込額 130千円】 ⇒ 【決算額 150,192円】

循環型社会づくりや地球温暖化対策についての意識を高め、自主的な取り組みを促進するため、グリーン購入等の講演会を開催しました。※佐賀県（循環型社会推進課）との共催

- 開催日 平成30年2月2日(金)
- 開催場所 グランデはがくれ(佐賀市)
- 講演内容 環境にやさしい生活セミナー
  - ①「フードロスとゴミ減量で私たちにできること」  
(講師)(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会  
西日本支部 消費者教育研究会代表 田村 富美 氏
  - ②「グリーンコンシューマーになろう！」  
～わたしたちのくらしは、すべて世界につながっている～  
(講師)グリーン購入ネットワーク 代表理事 大石 美奈子 氏

## 2 環境保全の実践活動の推進

### (1) 県内一斉ふるさと美化活動事業 [決算見込額 747千円] ⇒ [決算額 746,554円]

快適な生活環境の確保と県民一人ひとりの実践活動への参加を促進するため、県内一斉ふるさと美化活動を実施しました。※佐賀県、各市町との共催

- 実施期間 平成29年4月～6月
- 内容 ごみ袋(114,250枚)の作成、配布
- 参加者数 152,882人(昨年 約130,000人)
- 収集ごみ量 可燃ごみ 約301ト 不燃ごみ 約89ト  
(昨年 可燃ごみ 約212ト 不燃ごみ 約150ト)

### (2) 環境学習活動助成事業 [決算見込額 676千円] ⇒ [決算額 675,571円]

県内の個人や団体による環境保全に関する学習活動(講演会、研修会等)の実施に対し、事業費の一部を助成しました。

- 助成額 助成対象経費の合計-5,000円  
(ただし、上限は10万円までとする。)
- 助成団体数 7団体(昨年 11団体)

助成団体	事業名
さかの樹エコトープ SATOMORI	生物多様性の時代に備える「ビオトープ塾」
小城市環境を考える会	環境講演会「生ごみ堆肥で地域づくり」
NPO法人 プロジェクトさが	有機物の堆肥化及びアースラブ母材の作成講座
(一社)佐賀県産業資源循環協会 青年部	小学4年生を対象とした廃棄物、不法投棄の講話
地域おこしグループ「さざんか塾」	川登りアドベンチャー
NPO法人 ジョイナス有田	住職による「自然環境と命」に関する講話
伊万里市児童クラブ連絡会	「自転車で作る電気エネルギー」を家電品等で体験

(3) 「こどもエコクラブ」活動支援事業 [決算見込額 246 千円] ⇒ [決算額 220,866 円]

将来を担う子どもたちの環境保全に対する自主的な実践活動を支援するとともに、「こどもエコクラブ」の普及・活性化を図るため、「こどもエコクラブ」の活動費の一部を助成しました。

○ 助成額 1クラブあたり 20,000円 (上限)

○ 助成クラブ数 13クラブ (昨年 12クラブ)

助成団体名	活動内容
鳥栖市児童センターエコクラブ	オリジナル布エコバッグづくり
ロビズエコクラブ	温暖化の一助となる緑化について活動を通して知る
御船児童クラブひかりっこ (そらぐみ)	アサガオ、キュウリなどでグリーンカーテンづくり
おおやま保育園	ゴーヤでの緑のカーテンづくり
武雄市児童クラブ あおぞら教室	グリーンカーテンづくり
なかざとエコクラブ	花壇・緑のカーテン・野菜づくり、ゴミ拾い、廃品での製作
鍋島幼稚園おひさまハウスエコクラブ	緑のカーテンづくり
朝日なかよしクラブ	夏野菜の栽培
朝日元気っ子クラブ	夏野菜の栽培
武雄児童クラブ	グリーンカーテンづくり
御船児童クラブひかりっこ (にじ組)	グリーンカーテンづくり、川遊び
三里放課後児童クラブ	夏野菜の栽培
上和泉こどもエコクラブ	リサイクル鉛筆づくり、川の環境調査、ホタルの発生調査

(4) 佐賀県「ストップ温暖化」県民運動顕彰事業 [決算見込額 48 千円]

⇒ [決算額 48,384 円]

県内の地域、学校又は事業所等において、環境保全、環境美化、自然環境保護、その他環境意識啓発に関わる活動を行い、「ストップ温暖化」県民運動の推進に貢献のあった団体・個人の活動を顕彰しました。

○ 表彰 3団体・2個人 (昨年 4団体・1個人)

北川副女性の会

国立大学法人 佐賀大学

西九州大学附属 三光幼稚園

平川 フジ子

吉田 恵子

### 3 環境情報提供の充実

(1) ホームページ等による情報提供事業 [決算見込額 115 千円]

⇒ [決算額 114,264 円]

推進会議の事業内容や環境情報の提供のため、インターネットによるホームページの

整備・運用を行い、実践活動の促進に向けた情報提供を行いました。

#### **4 事務局活動費** [決算見込額 2,580 千円] ⇒ [決算額 2,534,403 円]

##### (1) 賛助会員の募集活動

推進会議の目的等をより広く県内の企業、団体、個人を対象にPRし、推進会議の目的に賛同していただく賛助会員の募集に必要な経費

##### (2) 推進会議の運営事務費

事業推進に必要な郵便料、振込手数料、会場使用料等

##### (3) 事務局職員賃金

推進会議における会計、文書発送等の事務のため職員1名を雇用